



障がい者就労支援事業所「CoKoRo 357」で働く皆さん

障がいのある方（利用者さん）が、地場産品を使った食品加工・販売などを通じて、仕事に責任と誇りを持ち、職員（支援スタッフ）とともに一丸となり取り組んでいます。

ナイス ひと nice さん 見つけちゃいました!

★ 今月のいいね

まちの魅力は、そこに住む人の生き方に現れる。『今月のいいね』は、さまざまな分野で活躍中の「まちのひと」を紹介していくコーナーです。 Vol.20



■ 設立の経緯や活動内容

障がい者の支援に携わってきた仲間とともに、平成26年に特定非営利活動法人(NPO法人)「静内耕生舎」を設立。翌年の平成27年に地元特産品や道産品を利用した食品加工・販売などを行う障がい者就労支援事業所「CoKoRo 357」を開所しました。「Coはコミュニティ」、「Koは個性」、「Roは道」にたとえ、「3は家族・地域・人」、「57は2015年7月開所の初心を忘れずに」という思いを込めて名付けました。事業所では、利用者さん20人と支援スタッフ8人が共に働いています。利用者さんのそれぞれの個性に応じて業務を分担し、地域社会の一員として暮らしていけるよう就労に必要な知識や能力を磨いています。また、年に3回、地域社会とのつながりを目的に、余市産のリンゴやブルーベリー、サクランボなどの即売フェアも開催しています。



所長 竹田雄三さん

所長おすすめのオリジナル商品

日高みついし昆布を細切りし、荒めの粉に削った鮭節などを絶妙にブレンド。天然のうま味が凝縮した『ふりかけ』です。

鮭節・日高昆布ふりかけ

ご飯はもちろん、ピザトーストやサラダなどにも使えます♪

1袋25g 280円(税別価格)



刻みとろろ昆布もおススメ♪



刻みとろろ昆布は、2年前、東京都にある道産品のアンテナショップ「北海道さんごプラザ有楽町店」の新商品部門で売り上げ第2位になりました。

■ 今後も大切にしていきたいこと

「この町に住みたいと願うご本人やご家族の思いに寄り添い、地域社会で活動できる支援を大切にしたい」という当初の思いを忘れることなく、利用者さんの個性を大切にしながら、今後も利用者さんと支援スタッフが、より一層一つとなり、笑顔を絶やさず、この町で楽しく過ごしていきたいです。



職業指導員 奥山知夏さん
事務局長 主任就労支援員 漆原三和子さん



①元気よくのぼりを立て開店準備 ②作業場での製品の丁寧な袋詰め作業 ③昨年10月に開催した余市産リンゴの即売フェア(好評により即日完売)

住所 静内御幸町6丁目3番63号 ところです
電話番号 49-0509
開所時間 8時30分～17時30分 (土日祝は休み)

